

みやぎのボランティア 市民活動情報誌

2016
vol.225

毎月1日発行

2月号

杜の伝言板 ゆるる

月刊



●【新しい募金のかたち】 社会課題解決「みやぎチャレンジプロジェクト」
～地域や社会を良くする活動を応援しよう～

●小さな町にも地域ラジオ放送を NPO法人エフエムあおぞら

みやぎNPOプラザからのお知らせ

新入居団体紹介 宮城県学童保育ネットワーク準備会

杜の伝言板ゆるる
ホームページ



【新しい募金のカタチ】

社会課題解決



みやぎチャレンジプロジェクト

～地域や社会を良くする活動を応援しよう～

募金運動期間:2016年1月1日(金)～3月31日(木)まで

「じぶんの町を良くするしくみ」をスローガンに、市民が共に助け合い、安心して暮らせるまちづくりに取り組む共同募金会では、多様な社会課題を解決しようと活動する市民活動団体などに助成を行っています。

長年親しまれている共同募金のシンボル「赤い羽根」は私達にも身近な存在ですが、少子・高齢化や子育て問題など、日常の社会問題は絶えないにも関わらず、それを支える募金への意識は、年々低迷してきたといえます。

今までの「赤い羽根募金」は、街頭や町内会・学校などで集めた募金を、共同募金会が配分先を決めるというスタイルでした。しかし、自分の募金がどこで、誰に、どのように使われるかは分かりづらく、募金への理解を得ることが難しくなってきたのが現状です。

●●●新しい募金スタイル誕生●●●

そこで生まれた新しい助成事業が、社会課題解決「みやぎチャレンジプロジェクト」です。

新たな取り組みについて、社会福祉法人宮城県共同募金会の常務理事兼事務局長 今野勝己さんと課長 下田剛平さんにお話を伺い

ました。

このプロジェクトは、寄付先を明確にし、どのように地域に役立てられるのかを伝え、市民の共感・理解を得ようというもので、寄付をした人が、寄付先を選ぶという新しい募金スタイルです。県内十五の市民活動団体が主体となり、共同募金会とともに募金活動を行い、集めた資金は団体の活動費として活用できます。



▲宮城県共同募金会の皆さん

●●●『募金』循環の仕組みづくり●●●

「次世代を担う若者層や、今まで寄付や市民活動に関心のなかった市民にも、このプロジェクトをきっかけに共同募金へ興味を持ってもらいたい」と今野さん。

「自らの活動のために、自らの想いを伝え行動する自発的な募金集めは、各団体の資金面を補助するだけでなく、組織の育成にもつながる」とも下田さんはいいます。全国からの寄付により参加団体が取り組む社会課題が解決され、住み良い地域づくりにつながる。そして団体の活動が浸透し、応援

応援しよう！

- ①参加団体の活動内容や、寄付金の使い道などをチェック
《下記から情報収集できます》
 - 各団体が所持している振込用紙付「募金用紙」(各団体にお問合せください)
 - 宮城県共同募金会のホームページ「社会課題解決『みやぎチャレンジプロジェクト』助成事業ページ」
<http://akaihane-miyagi.or.jp/challenge>
 - 次のページ(P.3)からP.6までの参加団体紹介ページ
- ②寄付しよう
 - 参加団体から専用の振込用紙付「募金用紙」を入手し、寄付する(「募金用紙」については、各団体にお問合せください)
 - P.6の郵便振込先に振り込む
(※印の注意事項をお読みください)

団やファンが増えていくことで、このプロジェクトがさらに広がり、地域がより良くなる。
「地域課題解決につながる、この循環の仕組みを着実に構築していきたい」とこれからの展望を描きながら、今野さんと下田さんは、力強く語ります。
寄付環境も見直され、従来の募金活動期間(十一月)が三月まで延長になりました。市民の皆さんが、関心のある活動に募金というカタチで参加できます。私達一人ひとりの意識・行動の先に社会問題を解決していく糸口があります。



▲各団体の募金用紙

**待ったなしの仙台市待機児童問題！
待機児童解消の一翼、新しい認可保育園
設立のための募金にご協力ください**

NPO法人朝市センター保育園

寄付によって応援できること

国の保育制度改変に伴い、仙台市独自の「せんだい保育室制度」が廃止されることにより、存続の危機に直面している保育園を救うことができます。

団体からのメッセージ

保育園存続のため「認可保育園」移行にかかる費用は6,000万円。市や国からの助成金を得るにも一定の自己負担が前提となり、500万円を集める必要があります。

仙台駅前の朝市通りで28年間地域の方々と共に歩んできた保育園が、新しい認可保育園として再スタートし、これから待機児童の受け皿を担っていくため、ご協力をお願いします。

団体概要

「子ども時代をたっぷり子どもらしく」「どの子もわが子のように、家族のように」を合言葉に、健やかな子どもの発達と、働く子育て世代を支え、仙台市中部に職場をもつ人々の「職場の近くの保育園」として1987年より保育を行っています。

連絡先

〒980-0021
仙台市青葉区中央4-3-28 朝市ビル5階
●TEL:022-221-9350
●URL: <http://asaichikko.jimdo.com>



**不登校の子どもたちが集う居場所をつくらう！
フリースクール運営にご寄付ください**

NPO法人アスイク

寄付によって応援できること

3万円のご寄付で、1人の子どもが1ヵ月間フリースクール（何らかの理由で学校に登校できない子どもたちの居場所）に通うことができます。※少額からのご寄付も大歓迎です！

団体からのメッセージ

ひとり親家族・生活困窮家庭の子どもを受け入れています。小・中学生合わせて1,000人以上の子どもが不登校である仙台。特に生活困窮世帯の不登校率は一般の約5倍です。アスイクでは、経済的負担が少なく、子どもが安心して通えるフリースクール運営を通し、子どもの自立を応援しています。

団体概要

生活保護を受けていたり、ひとり親家庭で経済的に困窮している子ども達の居場所づくり・学習支援などを行っています。これから子ども達が安心して通える「まなびの場」「つながりの場」をつくり続けていきます。

連絡先

〒983-0852
仙台市宮城野区榴岡4-5-2 大野第二ビル2階
●TEL:022-781-5576
●E-mail: atsushi_suzuki@asuiku.org
●URL: <http://asuiku.org/>



**石巻日日こども新聞！
東日本大震災を復興する石巻地域を、
こども記者が伝えます**

一般社団法人キッズ・メディア・ステーション

寄付によって応援できること

今後の継続的な活動を『こども記者サポーター』として応援できます。

- こども記者サポーター 10,000円/口 各号100部ずつ年4回
- こども記者サポーターミニ 5,000円/口 各号2部ずつ年4回
- こども記者サポーターミニミニ 3,000円/口 各号1部ずつ年4回

団体からのメッセージ

「石巻日日こども新聞」は、石巻の子ども達の取材活動により、石巻の今を伝える新聞です。これまでにのべ300名を超える子ども達が参加しました。東日本大震災から1年後の2012年3月11日創刊、季刊で発行し、2015年12月現在、5万部を発行しています。『こども記者サポーター』になって活動を応援してください。

団体概要

子ども達の表現活動および情報発信を支援し、子ども達のつくる力・つたえる力・つながる力を育むことを活動の目的としています。

連絡先

〒980-0011
仙台市青葉区上杉5-3-47-202
●TEL/FAX:022-721-3143
●E-mail: info@kodomokisha.net
●URL: <http://www.kodomokisha.net>



**「やってみたいな」と思ったことが実現するまち
『子どものまち・いしのまき』を支えてください！**

子どものための石巻市民会議

寄付によって応援できること

2016年10月1日（土）、2日（日）に、石巻市中心部商店街で開催される、まちづくり・仕事体験イベント『子どものまち』の運営を応援できます。

団体からのメッセージ

『子どものまち』とは、お店や商品、まちの仕組みなどを考えて、働き、お金を稼ぎ、遊んだり買い物をしたりすることによって、1つのまちをつくり上げる、まちづくり・仕事体験イベントです。

『子どもが主役のまち』に参加し続けることで育つ「自分たちの力でまちをつくることができる!」という感覚は、これからの『復興まちづくり』にこそ必要だと思います。子ども達の「やってみたい」を応援してください。（詳細は、インターネット上「子どものまち・いしのまき」をご覧ください）

団体概要

『子どものまち・いしのまき』の開催はじめ、子どもの成長に大事なプレーパーク（自分の責任で自由に遊ぶことをモットーにした遊び場）事業に取り組んでいます。

連絡先

〒986-0828 石巻市旭町3-25
●TEL:0225-22-0204
●E-mail: kodomo-ishinomaki@iaa.itkeeper.ne.jp
●URL: <http://kodomonotamenoishinomaki.jimdo.com>



将来のおおさを担う学び直しをしたいと思って
学べない環境にある子どもへの支援と一緒にしませんか！
子どもの学び直し 志誠塾「おおさき寺子屋」の開設・運営に
ご協力をお願いします

NPO法人 Synapse40

寄付によって応援できること

子どもの学び直し 志誠塾「おおさき寺子屋」の開設・運営を応援できます。

団体からのメッセージ

子どもの相対貧困率は16.3%、ひとり親家庭は54.6%と先進国で最悪になっています。また、就労や家事が優先となり、子どもが親と触れ合う時間や体験不足が懸念されています。

この課題を解決するため、経済的に困難を抱えていたり、震災により、以前の生活環境が大きく変化した、学び直しをしたい小5～中3の子どもをターゲットにした志誠塾「おおさき寺子屋」を6月に開設する予定です。

団体概要

「学習塾にはない学び」をモットーに負の連鎖に陥らないきっかけづくりをします。退職教員・一般・学生(高校生・大学生)の無償ボランティアをスタッフに迎え、個の習熟に即し、インターネット配信教材の「学び直し」、ライフスキル教育プログラムの「人と繋がる活動」や「サービスマナー」などの体験活動と、社会体験の場を設定して、自分の立ち位置を感じ取らせる活動を行います。活動に応じて「お返しチケット」を配付し、無理のない範囲で市民・企業の「恩」をお返ししながら、地域に根差す活動を行います。



連絡先

〒989-6105 大崎市古川福沼3-13-25
●TEL/FAX:0229-22-2886
●E-mail:synapsemail40@gmail.com
●URL:https://www.facebook.com/synapse40
●URL:http://blog.canpan.info/synapse40/

石巻はあとbeプロジェクト 僕らが未来を創るまで！

NPO法人障児と共に歩む会

寄付によって応援できること

全国の支援いただいた皆さんへ「お礼の気持ちをダンスで届けたい!」という、子ども達のお礼の旅路に必要な資金を応援できます。

団体からのメッセージ

東日本大震災によって障がいを持つ子ども達の多くが被災し、居場所や思いっきり体を動かす機会も減ってしまいました。震災直後からずっと子ども達の成長を支援して下さった全国の方々のところへ、今度は子ども達が「成長した姿とお礼の気持ちをダンスで届けたい!」と決意!子ども達のお礼の旅を、応援してください!

団体概要

10年前から石巻市の障がい児の居場所づくりと養育支援、ダンスを活用した社会自立支援を続けています。

連絡先

〒986-0815 石巻市中里7-3-35
●TEL:090-1932-7080(小林)
●URL:http://www.ayumukai.org



ひとりで悩まないで!
子育て応援ダイヤル「ママパライン仙台」
常設に皆様のサポートをお願いします!

NPO法人せんだい杜の子ども劇場

寄付によって応援できること

- 「ママパライン仙台」の常設
- 「ママパライン仙台」のポスター・カードを作成し、宮城県内の子ども関係機関に配布
- 「ママパライン仙台」の電話受け手・スタッフの研修以上の活動の継続を応援できます。

団体からのメッセージ

「ママパライン仙台」は、当団体が子育て支援事業として常設しています。この活動は、傾聴を基本に相手に寄り添うことを大切にしています。ママやパパたちが、電話を通して子育ての悩みや不安・イライラした気持ちを話し、受け止めてもらうことで、安定した気持ちを取り戻し、子育てや人間関係に前向きに取り組めるようになることを目指しています。また、児童虐待や育児ノイローゼ予防の一役も担っています。

団体概要

「子どものための舞台芸術鑑賞」「異年齢の子どもたちがさまざまな体験ができる場づくり」「子育て支援」などの事業を展開し、子どもたちが、そして大人たちも、人間としての感性やお互いを認め合う心をはぐくむ活動を行っています。

連絡先

〒981-3133 仙台市泉区泉中央4-17-1
●TEL/FAX:022-375-3548
●E-mail: morinokodomo@s8.dion.ne.jp
●URL:http://www.ab.aunone-net.jp/~senmori8/



とっておきの音楽祭ガイドブック 「バリアフリーマップ」を充実させたい!

とっておきの音楽祭実行委員会 SENDAI

寄付によって応援できること

6月5日(日)開催予定の第16回「とっておきの音楽祭2016」当日から配布する「ガイドブック」に掲載しているバリアフリーマップの内容を充実させ、より使いやすい本格的なバリアフリーマップの制作を応援できます。

団体からのメッセージ

バリアフリーマップは、段差、スロープなどの道路状況、多目的トイレの場所、車いす用駐車場、店舗、施設などのバリアフリー状況など、障がいのある方達が音楽祭当日だけでなく、日常も使用できると、好評を得ています。このマップを充実させるとともに、全国から仙台にいらっしゃる方のためにも、ホームページに掲載したいと考えています。

団体概要

とっておきの音楽祭は、障がいのある人もない人も一緒に音楽を楽しみ、音楽のチカラで「心のバリアフリー」を目指すストリート音楽祭で、このようなコンセプトの音楽祭は日本最大の規模です。2001年に仙台で始まり、これまで全国16カ所で開催されています。

連絡先

〒980-0014 仙台市青葉区本町2-9-36階
●TEL:022-265-0980 ●FAX:022-716-5717
●E-mail: info@totteokino-ongakusai.jp
●URL:http://totteokino-ongakusai.jp



あなたには本音で話せる大人がいましたか？
学校でも家でもない「地域で見守る子どもの
居場所づくり」にご協力をお願いします！

NPO法人にじいろクレヨン

寄付によって応援できること

子ども達にとって信頼できる大人が増え、心の安定につながることで期待される「地域で子どもを見守るコミュニティづくり」を応援できます。

団体からのメッセージ

宮城県内の2014年度中学生不登校出現率は過去10年で最高の3.37%、全都道府県でワースト2位。県内の14年度の中学生は6万5,039人で、このうち不登校は2,190人に上っています。その背景として、さまざまな要因が考えられますが、

- 子ども達が自分の想いを本音で話せる環境が不足している
- 子ども達は地域とつながりが薄く信頼できる大人が少ないなどの社会課題が挙げられ、子ども達の居場所づくり活動を通して、一人ひとりがさまざまな悩みを持っていることを日々感じています。

団体概要

私たちのミッション(理念)は、未来の社会を担う子ども達の健全育成を通して、心豊かな明るい社会づくりに貢献することです。当団体で運営している地域子育て支援拠点を利用し、中高校生を対象にした地域住民を交えたご飯会・勉強会や、子ども・住民の方を主体としたイベントも随時開催しています。

連絡先

〒986-0853 石巻市門脇字浦屋敷83-24
●TEL/FAX:0225-25-5144
●E-mail:info@nijiiro-kureyon.jp
●URL:http://nijiiro-kureyon.jp



ご支援ください！

自殺のサイン・自傷・家出・ホームレス・社会的孤立・
貧困問題などの早期発見・早期対応のための街頭パトロール！

公益社団法人日本駆け込み寺 仙台支部

寄付によって応援できること

仙台の繁華街を中心に行う「街頭パトロール」の活動を応援できます。

団体からのメッセージ

毎月4回、仙台の繁華街を中心に「街を見守る、人を見守る」という姿勢でパトロールおよび相談支援を行っています。自殺のサイン・自傷・家出・ホームレス・社会的孤立・貧困問題などを早期に発見し、早期に対応することを目的に活動しています。

団体概要

日本駆け込み寺とは、2002年に新宿歌舞伎町に開設され、現代社会のさまざまな悩み事やトラブルを解決する「駆け込み寺的な相談所」で、2012年には仙台支部(国分町駆け込み寺)を開設しました。東北の人々に対する相談支援や、東日本大震災の復興支援活動などに取り組んでいます。

連絡先

〒980-0803
仙台市青葉区国分町3-6-12 佐正第二ビル3階
●TEL:022-395-7740 ●FAX:022-395-7742
●E-mail:kokubuncho@nippon-kakekomidera.jp
●URL:http://www.kokubunchokakekomidera.com/



「あなたの善意が地域を変える」 「あなたの真心が誰かのために」

私たちは健康で、豊かな心で、住み慣れた地域で、安心して暮らせる生活支援を行っています

美里町ボランティア山の神

寄付によって応援できること

通院・買い物送迎、お茶のみサロン、健康づくりなどの支援活動を応援できます。

団体からのメッセージ

美里町の住民が、住み慣れた地域で、安心して暮らせる生活支援を行っています。

団体概要

●通院・買い物送迎支援事業

70歳以上の身体に障がいのある方や病氣・怪我などで身体的機能が低下し、日常の通院・買い物に支障をきたしている会員を対象に、町内の医療機関や商店・スーパーなどへ送迎支援を行っています。

●お茶のみサロン・健康づくり支援事業

牛飼三区に居住する70歳以上の住民を対象に年10回お茶のみサロンを開催し、健康講話や健康体操、レクリエーションなどを通して互いに見守り・見守られる関係づくりや、地域の絆を深める活動を行っています。

連絡先

〒987-0004
遠田郡美里町牛飼字清水江183-34
TEL/FAX:0229-33-2958 (代表 熊谷)



「孤独な」子育てをなくそう！ 乳幼児ママの孤立を防ぎ、子どもを健やかに 育むための活動です

一般社団法人マザー・ウイング

寄付によって応援できること

「母親支援」を軸にした、地域全体で「子育て」を支える社会づくりを応援できます。

団体からのメッセージ

母親が孤立感を募らせストレスを抱えた状況が続くと、心が弱った状態になり、育児に対する不安や不満を、子どもや自分自身に向けてしまうことがあります。悲しい事件を防ぐための「子育て」を支える社会を目指しています。

●乳幼児親子に集いの場を提供します

乳幼児親子の外出のきっかけと、地域の同世代の親子や育児サークルなど、子育て中の仲間とつながり合える場を定期的に提供します。

●家庭訪問支援ボランティアを育成します

困難を抱え孤立しがちな家庭を支えるため、ボランティアが訪問する「家庭訪問型子育て支援事業」を行っています。地域のボランティアと乳幼児親子どちらも安心して支え、支えられる関係が構築され、母親が子育てに自信を取り戻すための活動です。

団体概要

未来を担う子ども達を健やかに育むために、母親が自分らしく輝ける社会と地域をつくることを目的に、子育て支援に関する事業を展開しています。

連絡先

〒984-0065 仙台市若林区土樋230
●TEL:090-6784-5048
●URL:http://mother-wing.jp.org



「子ども達に未来への希望と輝く笑顔を」届けたい

NPO法人みやぎ子ども養育支援の会

寄付によって応援できること

子どもに関わる殺人、虐待、いじめなどの深刻で悲しい事件をなくすための活動を応援できます。

団体からのメッセージ

- ファミリーホーム「子どもの家きむら」
保護を必要とする子ども達が、1人でも2人でも、三度の食事がしっかり食べられて、安心して生活できるようファミリーホームを運営しています。
- にこにこマサロン
地域に散らばっている子育て中のお母さん方が1人で悩まないように、気軽に集まってお話・相談できる場を月1回程度開催しています。
- にこにこクラブ
地域の未就学児から小学生の子ども達、ご高齢の方まで、餅つき、夏祭り、芋煮会などの季節の行事に取り組み、みんなで協力し合うことを楽しく学んでいます。

団体概要

「子ども達に未来への希望と輝く笑顔を」をキャッチフレーズに、地域福祉貢献を目的とした、さまざまな事業を行っています。

連絡先

〒987-1103 石巻市北村字米倉75
●TEL:0225-73-3302 ●FAX:0225-98-8745
●E-mail:kodomoshien.ishinomaki@gmail.com
●URL:http://miyagi-kodomo.jp



やまもとの未来をよくする活動をサポートします！

山元の未来への種まき会議

寄付によって応援できること

「近い将来の地域を担う中高生や若手の担い手発掘&サポート」、「まちの復興のためにわたしができること!」発表会の活動を応援できます。

団体からのメッセージ

- 近い将来の地域を担う中高生や若手の担い手発掘&サポート
未来の復興を担うリーダーを育成します。「まちの復興のためにできることをしたい!」という子ども達や若者を、プロジェクト学習やキャリア学習を通じて支援します。
- 「まちの復興のためにわたしができること!」発表会
地域イベントで子ども達や若者達の「まちの復興のためにわたしができること!」発表会を実施します。

団体概要

やまもとの未来のための新たな「つながり」「とりくみ」を応援する場として、2013年7月より町内の有志活動団体と全国の支援団体が協力して立ち上げました。

連絡先

〒989-2202
亶理郡山元町高瀬字合戦原113-37
●TEL:090-8782-1580(岩見)
●E-mail:tanemaki.info@gmail.com
●URL:http://tanemaki.info



社会課題解決

みやぎチャレンジプロジェクト

～参加団体への寄付方法～

※郵便局からお振込みをお願いします

口座記号番号 **02260-1-16390**

加入者名 **社会福祉法人宮城県共同募金会**

通信欄に寄付をしたい団体名、領収書の有無を記載し
ご依頼欄に住所、氏名、TELをお知らせください

※本プロジェクトの募金に関して入手した個人情報、寄付を指定された参加団体にお知らせしますが、それ以外には利用しません。 ※共同募金には、税制上の優遇措置があります。寄付金に係る領収書は大切に保管し、確定申告の際にご提出ください。

連絡先

社会福祉法人宮城県共同募金会

〒984-0051 仙台市若林区新寺1丁目4-28
●TEL:022-292-5001 ●FAX:022-292-5002
●URL:http://akaihane-miyagi.or.jp/

不登校・ひきこもり経験者の進学・復学・高認取得をサポートします

NPO法人わたげの会

寄付によって応援できること

「フリースクールわたげ」の開校を応援できます。

団体からのメッセージ

「フリースペースわたげ」は、不登校・ひきこもりを経験した青少年の社会復帰・社会参加をサポートしています。彼らがステップアップしていく中で「就労」や「学業」に向かっていきます。しかし、高校中退や中学卒業の学歴が原因で次に進めず足踏み状態になることもあります。

今現在、学ぶことに興味を持った若者達を集め、グループ学習、個別学習、社会科見学など、勉強会を開いています。ここからさらに進学、復学、高卒認定資格取得などにつなげるため、フリースクールの開校を考えております。

団体概要

多彩な個性を持っている人達が、さまざまな出会いを通して自己を発見し、人と関わり合うことの素晴らしさを感じとり、自信を持って社会参加できるようサポートしています。

連絡先

〒982-0001 仙台市太白区八本松2-9-25
●TEL/FAX:022-248-7918
●URL:http://watage.or.jp



小さな町にも 地域ラジオ放送を

●NPO法人エフエムおおぞら
理事 苦米地 圭

亘理町臨時災害放送局FMおおぞらは、東日本大震災で被災した町の復旧と町民の生活に必要な情報を届けようと、平成二十三年三月二十四日に開局しました。震災直後の町行政は全職員避難所運営、各機能の復旧で放送の余裕はない状況から、町民ボランティアが町役場に臨時災害放送の提案をし、運営も引き受けるという形で、以来四年十一ヶ月、一日も休むことなく亘理町の地域情報を発信し続けてきました。

現在FMおおぞらの運営は、NPO法人エフエムおおぞらが亘理町から委託を受けて行っています。町は緊急雇用創出事業の国の助成金を運営経費にあてています。

●●●ラジオは心の支え

さて、昨年十月、亘理町からNPO法人エフエムおおぞらに対し

て担当課を通じて、臨時災害放送を終了し、それ以降は通常コミュニティ放送として放送を継続するにあたって、町として財政援助は難しいという通告がありました。新聞の報道がでると、多くの町民

から放送の継続を求める声が寄せられました。

現在の亘理町は震災復興発展期に入っています。確かに施設、道路は次々に完成しています。しかし、そのような時だからこそ、町独自の地域ラジオ放送が必要だとNPO法人エフエムおおぞらは、ひしひしと感じています。

その理由の第一は、コミュニティの再構築にラジオ放送が大きな役割を果たすことが出来るからです。亘理町の震災前と震災後のコミュニティは大きく変化しています。ラジオ放送を通じて新しい町の住民同士の姿を知り、住民が情報を発信し、現在の町の姿への共通の理解を深めることで、町の人たちは温かく手を結びあえるのではないのでしょうか。心の支えとして、町のきめ細かい情報を即時的に伝えるメディアが必要なのです。それがラジオ放送です。

理由の第二は、災害情報網の多重化が必要とされているということです。防災無線とメール配信に加えて音声による即時性のメディアであるラジオが加わることで、あらゆる人が、あらゆる環境で災害情報を確実に受け取る環境を強化することが出来ます。



◀さまざまなゲストを招いて

今だからこそ、そして被災を経験した町だからこそ、小さい地方自治体だからこそ、町単位での地域公共放送が必要なのです。どうか私たちの新しい試みがスタートできるように、みなさんの応援をお待ちしています。

NPO法人エフエムおおぞら

〒989-2351 宮城県亘理郡亘理町字西郷140
●TEL/FAX : 0223-32-2293
●E-mail : aozora792@gmail.com
●URL : <http://fmaozora.blogspot.jp/>

▶放送中のFMおおぞら

宮城県学童保育ネットワーク準備会

みやぎNPOプラザでは、NPOや市民活動団体に、活動の拠点となる事務ブースの貸し出しをしています。入居期間中に団体としての力を高めてもらうことを目的としています。

昨年八月に、宮城県学童保育ネットワーク準備会(以下ネットワーク準備会)が入居しました。

学童保育の質の向上のために

昨年四月に導入された子ども・

子育て支援新制度では学童保育に初めて国の基準が定められ、指導員に対する専門資格「放課後児童支援員」が新しくつくられました。

二〇一四年四月に学童保育関係者有志によってつくられた「宮城県学童保育ネットワーク準備会」は、このような中で、宮城県

内の学童保育の質の向上を目指し、ネットワークの設立の準備をすすめています。主なメンバーは、学童保育指導員をはじめ、保護

者、運営者、行政職員、研究者など二十数名です。学童保育関係者をつなぐネットワークができるこ

とで、運営に関する情報の共有や、指導員や保護者の相談・支援が可能となります。また「子どもの発

◀学習会の様子



達段階に応じた遊びや生活を通して、子どもの健全な育成を図る」という学童保育の支援の目的がネットワークを通して共有されることにより、指導員の意識や学童保育の質の向上につながることに期待されます。

主な活動である月に一度の定例会では、ネットワーク設立にむけた意見交換や、学童保育指導員の学習会の準備をしています。昨年

十一月には、ネットワーク準備会が共催となり、全国学童保育連絡協議会主催の「全国学童保育指導員学校・東北会場」が宮城県で開

催されました。また、二〇一四年八月から昨年七月まで河北新報夕刊に、エッセイ「学童保育日記」を

連載し、学童保育の重要性を伝えました。

記事はネットワーク準備会のメンバーが交代で執筆し、学童保育で日々起きる出来事が書かれています。様々なエピソードからは、保護者が昼間不在の子どもたちにとって、学童保育は家庭のように大切な場所であり、働く保護者にとっても、安心して働くための支えとなっていることがわかります。

ネットワークの拠点として

ネットワーク準備会の当面の目標は、宮城県内の学童保育関係者をつなぐネットワークをつくることです。

プラザの事務ブースに入居したことについて、「県内全域にいる関係者同士をつなぎ、ネットワークを構築するうえで、県の中心の仙台市に事務所があることによって、打ち合わせや資料の共有などがしやすくなりました」と事務局の飯田眞佐子さんは話していました。

さらにネットワークづくりと平行して「一人でも多くの人に学童保育への理解を深めていただけるように活動をしていきたいです」と今後の抱負も語っています。

プラザのNPO向け相談

お申込みはコチラから

法人設立・運営相談

毎週水曜日 13:00~17:00

会計・税務相談

2/23(火)、3/12(土) 13:00~17:00

労務・マイナンバー制度相談

3/15(火) 13:00~17:00

みやぎNPOプラザ

〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5
(指定管理者:認定特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる)

☎ 022-256-0505 ☎ 022-256-0533

✉ npo@miyagi-npo.gr.jp

みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイトです。

みやぎNPO情報ネット

●TEL/FAX: 022-256-0511
●E-mail: info@miyagi-npo.gr.jp
●http://www.miyagi-npo.gr.jp/



助成金情報

※詳細については、それぞれのホームページ等の要項をご確認ください。

損保ジャパン日本興亜 ちきゅう倶楽部 2015年度「Heart&Arts プログラム」

- 助成対象：障がい者が取り組むアート活動や、それを支援する事業、普及する事業等
- 対象団体：NPO法人、一般法人、公益法人、任意団体、社会福祉法人などの非営利団体
- 助成金額：1団体あたり上限50万円
- 応募締切：2月12日(金)必着
申請用紙は、2月12日(金)必着でE-mailで送信
添付書類はE-mailあるいは郵送にて送付
郵送の場合2月12日(金)当日消印有効
- 連絡先：公益財団法人パブリックリソース財団
「Heart&Arts (ハート&アーツ) プログラム」
TEL：03-5540-6256
URL：http://www.public.or.jp

立正佼成会一食平和基金宮城県復興支援事業 平成28年度 復興まちづくり協議会等事務局 ステップアップ助成

- 助成対象：住民主体の復興に関わる活動を行う団体の事務局強化、基盤強化につながる取り組み
- 対象団体：宮城県内で住民が主体となって活動する団体で復興まちづくりに関する活動を行っている団体(法人格の有無不問)
- 助成金額：1団体あたり上限50万円
- 応募締切：2月19日(金)当日消印有効
- 連絡先：一般社団法人みやぎ連携復興センター
TEL：022-748-4550
URL：http://www.renpuku.org/

平成28年度みちのく国づくり支援事業

- 助成対象：①災害の防止を目的とする事業
②地球環境の保全・自然環境の保護及び整備を目的とする事業
③国土の利用、整備又は保全を目的とする事業
- 対象団体：東北地方に所在地を置く、公的機関、関係団体、関係法人(NPO法人で共同事業)等
- 助成金額：主催・共催の場合、全体事業費の1/2以下(限度額なし)
後援・協賛の場合、全体事業費の1/2以下(限度額50万円)
- 応募締切：2月24日(水)必着
- 連絡先：一般社団法人東北地域づくり協会 地域事業部
TEL：022-268-4711
URL：http://www.tohokuck.jp/index.html

第5回 杉浦地域医療振興助成

- 助成対象：医師・薬剤師・看護師等の医療従事者及び介護福祉従事者等の多職種が連携し、「地域包括ケア」を実現しようとする活動や研究
- 対象団体：日本国内で活動する個人又は団体
- 助成金額：1件につき上限300万円
- 応募締切：2月29日(月)
- 連絡先：公益財団法人杉浦記念財団
TEL：0566-72-3007 URL：http://sugi-zaidan.jp

平成28年度第1期 公益財団法人仙台観光国際協会 市民国際交流事業補助金

- 助成対象：仙台市内で行われる国際交流、多文化共生、国際協力活動、異文化理解を促進するための事業
- 対象団体：主に仙台市内で活動し、団体構成員の過半数が仙台市在住又は通勤・通学している非営利団体
- 助成金額：上限10万円 ※補助対象金額により交付額の上限が異なる
- 応募締切：2月29日(月)必着
- 連絡先：公益財団法人仙台観光国際協会
TEL：022-268-6260
URL：http://www.sentia-sendai.jp/

2015年度 公益財団法人ノエビアグリーン財団 助成事業

- 助成対象：児童、青少年の健全な育成や、スポーツの発展、普及に寄与する事業
- 対象団体：公益社団法人・公益財団法人・一般社団法人・一般財団法人のほか、応募要領に記載の要件を満たす団体
- 助成金額：1件あたり上限100万円
- 応募締切：2月29日(月)当日消印有効
- 連絡先：公益財団法人ノエビアグリーン財団
TEL：03-5568-0305(9:00～17:30 土日祝日除く)
URL：http://www.noevirgreen.or.jp/

第17回 社会貢献基金助成

- 助成対象：研究助成事業、高齢者福祉事業、障害者福祉事業、児童福祉事業、環境・文化財保全事業、国際協力・交流事業(詳細は下記URL参照)
- 対象団体：非営利組織(財団法人・社団法人・社会福祉法人・NPO法人・その他任意団体、市民ボランティアグループ)又は大学、研究機関で、今回募集する助成事業に合致する事業を行おうとする団体等
- 助成金額：総額およそ1,000万円
- 応募締切：2月末日(必着)
- 連絡先：一般社団法人全日本冠婚葬祭互助協会
社会貢献基金 運営事務局
TEL：03-3596-0061
URL：http://www.zengokyo.or.jp/social/index.html

2016年度 CO・OP共済 地域ささえあい助成

- 助成対象：生活協同組合とNPO・ボランティア団体が協同した取り組みで下記テーマにあてはまる活動
①くらしを守り、くらしの困りごとの解決に資する活動
②命を守り、その人らしい生き方ができるようにする活動
③女性と子どもが生き生きとする活動
- 対象団体：生活協同組合、NPO法人、任意団体、市民団体(今後設立予定の団体も可)
- 助成金額：1事業あたり上限100万円
- 応募締切：3月5日(土)当日消印有効
- 連絡先：日本コープ共済生活協同組合連合会
渉外・広報部 地域ささえあい助成事務局
TEL：03-6836-1320(平日10:00～17:00 土日祝日除く)
URL：http://coopkyosai.coop/about/csr/socialwelfare/2016.html

3/4 NPO法人の決算書作成講座

多くのNPOが決算期を迎えるこの季節、不安なことはありませんか？この講座では、総会直前に慌てないように、決算書類の作成の段取りや作成方法のポイントを学びます。正確な決算書を作成し、団体の信頼度を高めましょう。

- 日 時：3月4日(金) 13:30～16:30
- 場 所：みやぎNPOプラザ 第2会議室
- 講 師：平野 由紀子さん(税理士、東北税理士会仙台北支部 所属)
- 内 容：NPO法人会計基準に沿った活動計算書とは？
決算書作成のポイント ほか
- 対 象：NPO法人・市民活動団体の代表、会計担当の方など
- 定 員：20名(申込先着順)
- 参 加 費：1,000円(税込)
- 持 ち 物：筆記用具・電卓
- 申込方法：申込書に必要事項を記入のうえ、下記連絡先に
FAX・E-mailで申込み
申込書は下記URLリンク先からダウンロード可
TELでの申込みもお受けします
- 主 催：宮城県(みやぎNPOプラザ)
- 企画・実施：認定NPO法人杜の伝言板ゆるる
- 連 絡 先：みやぎNPOプラザ(連絡先はP8をご覧ください)
URL：http://www.miyagi-npo.gr.jp/plaza/jigyoku/koza_k20160304.html

3/7 傾聴 茶話会

グチャや不満、今まであまり言えなくて…聴いてくれる人がいれば話せるかも…そんな話、こんな話、お茶を飲みながらゆっくり話してみませんか。被災された方、一般の方もどうぞお越しください。

- 日 時：3月7日(月) 10:30～12:00
- 場 所：仙台市市民活動サポートセンター 4階 研修室5
(仙台市青葉区一番町4-1-3)
- 参 加 費：無料
- 申込方法：申込不要、直接会場へお越しください
- 主 催：NPO法人仙台傾聴の会
- 連 絡 先：FAX：022-343-9705
携帯：090-6253-5640
E-mail：moriyama-e@tulip.sannet.ne.jp
URL：<http://sendaikeicho.web.fc2.com/>

3/12 障害者の防災を考える学習会 ～緊急時のリスクマネジメント福祉版BCP (事業継続計画)と地域のつながりを考える～

東日本大震災から5年。あの経験から学んだ課題を無駄にす

ることなく、今回は行政が担う側面ではなく、地域社会を支える主体者である私たち地域の住民・事業者の立場で、これから地域や事業所の中でどんな取り組みができるのか。“地域福祉”を充実させる具体的な取り組み方法を学びます。

- 日 時：3月12日(土) 13:30～17:00(受付13:00～)
- 場 所：仙台市福祉プラザ 1階プラザホール
(仙台市青葉区五橋2-12-2)
- 内 容：※手話通訳・要約筆記有
【第1部】BCP学習会&事例検討ワークショップ
「福祉分野におけるBCP(事業継続計画)とは？」
【第2部】シンポジウム「障害者防災から考える地域との繋がり～実践事例に学ぶ～」
- 参 加 費：500円(資料代)
- 定 員：50名
- 申込方法：お申込み、お問合せは下記連絡先まで
- 主 催：CILたすけっと、認定NPO法人ゆめ風基金
- 連 絡 先：CILたすけっと
TEL：022-248-6054 FAX：022-738-9501
E-mail：cil-tasuketto@k6.dion.ne.jp

3/16 みやすく!わかりやすく!つたえる! つたえる講座「カメラ編」

活動する上で、イベントや製品、団体の活動について、簡単に伝えたいな～と思うことはありませんか？「つたえる講座」では、キャッチコピー・デザイン・カメラの3回の講座を通して、チラシやパンフレット、ウェブやfacebookなどを使っの情報発信力のUPを目指します！この機会に参加してみたいかがでしょうか？

- 日 時：3月16日(水) 13:30～16:30
- 場 所：気仙沼市魚市場3階会議室
- 講 師：庄子 隆氏(一般社団法人メディア・デザイン)
- 対 象：気仙沼市内・近郊のNPO、市民活動団体、まちづくりなどに関わっている人、これから始めようと考えている人
- 定 員：20名(先着)
- 参 加 費：無料
- 申込方法：下記連絡先へ問合わせ
- 申込締切：3月11日(金)
- 主 催：気仙沼市民活動支援センター
- 連 絡 先：〒988-8501 気仙沼市八日町1-1-1
気仙沼市役所ワンテン庁舎 1階
TEL：0226-22-6600(内線336)
FAX：0226-24-8605
E-mail：k-npo@k-macs.ne.jp

情報をお待ちしてます

- 申込方法：問合せ先を明記の上、
FAX、e-mail、郵送にてお寄せ下さい。
- 掲載は無料です！
- 締切：毎月15日(翌月15日以降開催・締切となる情報を掲載します)
- 紙面の都合で掲載できない場合があります。○お問合せは事務局まで。
※申込みいただいた情報は「みやぎNPOネット」にも提供いたします。

認定NPO法人杜の伝言板ゆるる
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡3-11-6 コーポラス島田B6
TEL：022-791-9323 FAX：022-791-9327
e-mail：npo@yururu.com

寄付のお願い

みやぎのボランティア・市民活動の情報を発信している月刊情報誌「月刊杜の伝言板ゆるる」。1997年の創刊以来、皆様のご寄付と応援に支えられて、毎月欠かさず発行を続けてきました。これからも情報誌を通して、みやぎの市民活動を発信し、ボランティアや市民活動に取り組みやすい環境をつくっていきます。活動へのご支援よろしく願いたします。

「認定NPO法人」である当法人へのご寄付(賛助会員の会費含む)は、税制上の優遇措置(寄付控除)の対象となります
当法人を応援してくださる方のご寄付は、こちらから受けつけております。

【お振込み先】
郵便振込口座 02250-0-43800
加入者名 特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる
※会員申込については、P14をご参照ください

- ゲスト：長浜 洋二さん(株式会社Publico 代表取締役CEO)
- 申込方法：TEL・FAX・E-mailで下記連絡先まで申込み
申込み時、参加希望日、所属、氏名、連絡先をお知らせください
- 主催：NPO法人せんだい・みやぎNPOセンター
- 連絡先：TEL：022-264-1281 FAX：022-264-1209
E-mail：minmin@minmin.org
URL：http://www.minmin.org/

2/22 環境対策と健康講座

米のとぎ汁2Lを川に流すと、浄化するために、お風呂の水約4杯分が必要なのをご存知でしたか？ところが、この米のとぎ汁に、人間の体に有益な微生物(酵母菌・こうじ菌等)を入れて発酵させると魔法の水に大変身！「今日から実践できる！」の役立つ内容です。

- 日時：①2月22日(月) ②2月24日(水)
両日とも、第1部9:30～12:00
第2部13:00～15:30
- 場所：①鶴ヶ谷東コミュニティ・センター
②多賀城市中央公民館 第3会議室
(多賀城文化センター内)
- 内容：【第1部】環境からの健康＝米のとぎ汁発酵液の
活用法 講師：菊地 素博氏
【第2部】病気は自然治癒力を高めて自分自身が
治すもの～薬に頼らない健康な生活を実
現してみませんか？～
講師：三浦 和恵氏
- 参加費：無料 ※米のとぎ汁発酵液と一緒に作ってお持ち
帰りの方は100円
- 申込方法：下記連絡先にTEL・FAX・E-mailで問合わせ
- 主催：NPO EMプラネット蘇生塾
- 連絡先：担当：三浦
TEL：022-275-8651 090-9747-3610
FAX：022-275-8651
E-mail：m.peace-happiness24@ezweb.ne.jp

2/23 「死ぬまで元気！」健康は食事から

健康寿命を延ばすには、こういった食事がいいの？日々の食
事から、健康を見直しましょう。

- 日時：2月23日(火)13:30～15:00
- 場所：NPO法人シニアのための市民ネットワーク仙台
(仙台市一番町2-5-12 中央ビル8階)
- 講師：宮城県栄養士会 会長 南 文子さん
- 参加費：300円(コーヒー付)
- 申込方法：下記連絡先まで問合わせ
- 主催：NPO法人シニアのための市民ネットワーク仙台
- 連絡先：担当：及川 TEL/FAX:022-217-0101

2/25 平成27年度仙台市NPO法人組織基盤安定化事業 NPO法人運営力向上セミナー やってみよう！PCでの会計処理

エクセルを活用した会計システムを使い、日々の会計処理を
体験しましょう！

- 日時：2月25日(木)13:30～16:30
- 場所：仙台市市民活動サポートセンター 4階 研修室5
(仙台市青葉区一番町4-1-3)

- 講師：草場 史子さん(NPO・ボランティアサロンぐんま
コーディネーター)
- 対象：仙台市内のNPO法人、任意団体
※仙台市外のNPO法人や任意団体の方で参加を
希望される方は、下記連絡先までお問合せく
ださい
- 定員：20団体(先着順)
- 参加費：1,500円(税込)
- 申込方法：下記連絡先まで事前申込み
- 主催：仙台市・認定NPO法人杜の伝言板ゆるる
- 連絡先：認定NPO法人杜の伝言板ゆるる
(連絡先は裏表紙をご覧ください)

2/26 『はじめての』ボランティア講座

震災以降、幅広い世代でボランティア活動の輪が広がって
います。その一方、「ボランティア活動は大変そう」、「き
っかけがない…」、「活動はしているけれど、他の人の話
も聞いてみたい」といった声もお聞きます。今回の講座はボ
ランティア活動に向けて、一歩足を踏み出すきっかけになる
ような内容です。

- 日時：2月26日(金)13:30～15:30
- 場所：高砂市民センター 2階 第1会議室
(仙台市宮城野区高砂1-24-9)
- 内容：講義「ボランティアってなに？」
ボランティア活動者の体験談発表
グループワーク・情報交換
- 対象：仙台市内にお住いのボランティア活動に関心
のある方
- 定員：25名(先着順)
- 申込方法：高砂老人福祉センターへTELか、直接窓口で申込み
- 主催：宮城野区ボランティアセンター・宮城野区社会
福祉協議会・高砂老人福祉センター
- 連絡先：仙台市高砂老人福祉センター(担当：氏家・菊地)
TEL：022-259-7860 FAX：022-259-7882

2/26 簡単 ホームページ作成講座 ～NPO・市民活動・自治会・サークル活動向けの講座～

あなたの団体にホームページはありますか？ホームページ作
成の経験がない、費用も時間も無いという方にお勧めの講座
です。

- 日時：2月26日(金)10:00～16:00
- 場所：みやぎNPOプラザ Paso Cafe
- 対象：パソコンの基本操作ができる人、個人・団体関
係者を問いません
- 定員：4名(先着順)
- 参加費：3,500円
- 持ち物：実習で使うパソコン(Windows7)を用意しますが、
Wi-Fi対応のパソコンがあれば持ち込みも可
※受講される方は、団体紹介やお知らせなどの
原稿と、活動の様子などを撮った写真数枚を
USBメモリー又はパソコンに入れて持参
- 申込方法：下記URLにあるお申込み欄から申込み
- 申込締切：2月21日(日)
- 主催：NPO法人イー・エルダー東北支部
- 連絡先：TEL/FAX：022-796-8091
E-mail：tohoku@e-elder.jp
URL：http://www.e-elder.jp/tohoku/

- 日 時：2月20日(土)13:30～16:00(受付13:00～)
- 場 所：東四郎丸児童館
(仙台市太白区四郎丸字大宮26-10)
- 対 象：小学4年生～中学生
- 定 員：20名
- 申込方法：事前に下記連絡先まで申込み
- 主 催：東北福祉大学 森明人ゼミ
NPO法人FOR YOUにこにこの家
- 連 絡 先：東四郎丸児童館
(運営：NPO法人FOR YOUにこにこの家)
TEL/FAX:022-242-2845
URL：http://www.k4.dion.ne.jp/~nikoniko/infomati.htm

2/20 「S-1グランプリ 第3回 いがす大賞」

この大会では、全国の災害を受けた地域のいがす(活かす・イカしてる)取り組みを募集し、発表することによって、住民が支え合う地域活動がひとつの地域だけにとどまらず、多くの地域に広まることを目指しています。大会当日は、審査員と一般来場者、協賛企業にも投票いただき、「いがす大賞」を決定します。

- 日 時：2月20日(土)13:00～17:30(予定)
- 場 所：エル・パーク仙台 6階スタジオホール
(仙台市青葉区一番町4-11-1 仙台三越定禅寺通り館)
- 定 員：150名
- 参 加 費：出場者および一般観覧、ともに無料
- 申込方法：事前申込み不要、直接会場までお越しください
- 主 催：「S-1グランプリ 第3回いがす大賞」実行委員会事務局
- 連 絡 先：NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター
(担当：清野・小野寺)
〒981-0932 仙台市青葉区木町16-30
シンエイ木町ビル1階
TEL：022-727-8730 FAX：022-727-8737
URL：http://www.clc-japan.com/

2/20 あかね弁当から学ぶ ～家庭料理の基本講座～

調理が困難な方・高齢者の方へお弁当を作って届けて30余年！若林区の「あかねグループ」が「あかね弁当」の調理のコツを惜しまずお伝えします。

- 日 時：2月20日(土)10:30～14:00
- 場 所：若林区中央市民センター別棟2階調理室
- 内 容：ひな寿司、あさりのすまし汁、鶏肉の三味漬焼、高野豆腐とふきの煮物、漬物、いちごミルクゼリー
- 対 象：調理初心者、介護料理に悩む方、一人暮らしの方や学生、毎日の食事づくりに困っている方
- 定 員：15名(先着順)
- 参 加 費：1,000円(材料費)
- 持 ち 物：エプロン、三角巾、筆記用具
- 申込方法：下記連絡先まで、事前申込み
- 申込締切：2月18日(木)
- 主 催：NPO法人あかねグループ
- 連 絡 先：担当：笹本
TEL：022-285-0945 FAX：022-282-4788

2/22 3年後の未来を考えるラウンドテーブル

震災復興の担い手となるNPO等を対象に2015年10月に実施したワークショップで提示された課題と未来像を元に、語り合い、各自の役割を考えます。

- 日時・場所：各日共通13:30～16:30(13:00開場)
【仙台】2月22日(月) 仙台市市民活動サポートセンター 6階 セミナーホール
(仙台市青葉区一番町4-1-3)
【亶理】2月23日(火) 亶理町農村環境改善センター
(吉田公民館) 第3研修室
(亶理町吉田字大塚185)
- 対 象：地域の復興に寄与している企業・行政・団体・市民など(地域の3年後を一緒に考えたい方であれば、どなたでも参加可能)

縦 覧 中

- 縦覧中の団体の申請書類はこちらから確認できます
- 宮城県
- 仙台市

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kyosha/seturitu-zyuran.html>
http://www.city.sendai.jp/d01/1202909_1433.html

!! 仙台市における認証手続きの変更について

国家戦略特別区域法第24条の4の規定により、仙台市では特定非営利活動促進法の特例が適用され、仙台市が所管するNPO法人の認証申請(設立、定款変更、合併)における申請書類の縦覧期間が、2カ月から2週間に短縮される等、認証手続きが変更になりました。仙台市は、縦覧期間中の申請書類をホームページで公表します。
下記のURLからご確認ください。

■http://www.city.sendai.jp/d01/1202909_1433.html

NPO法人の設立を新しく申請した団体

宮城県等所轄分 12月11日～1月10日

団 体 名	所在地	活 動 内 容	受理日
宮城県等 学校の底力	仙台市	いじめ問題解決への助長・支援方法を提案する事業を行い、生徒が安心して勉強できる安全な環境作りを目的とする。	12/28

宮城県のNPO法人数

798団体

- 宮城県等所轄：382団体
- 仙 台 市 所 轄：416団体

※2016年1月10日現在

NPO法人に認証された団体

仙台市所轄分12月11日～1月10日

団 体 名	所在地	活 動 内 容	認証日
スポーツ医科学ネットワーク	青葉区	競技団体、チーム、クラブ活動の健診事業 スポーツ現場でのサポート事業 スポーツ障害、スポーツ医科学に関する講習会、啓発活動に対する事業 等	12/14
ぞうさんの家	宮城野区	児童福祉法に基づく放課後等デイサービス事業の経営、創作活動の場の提供 障害がある児童、生徒、成人の教育に関する連携と啓蒙活動 等	12/18
日本演劇情動療法協会	宮城野区	認知症患者や鬱病などの患者等への演劇情動療法を通じた支援活動 地方自治体、病院、福祉団体等との協働による演劇情動療法の普及活動 情動療法を行うプレイヤー及びアシスタントの派遣事業 等	1/6
プラムナーサリー	青葉区	子どもの健全育成を目的とした保育事業 その他目的を達成するために必要な事業	1/8
おひさまの丘 宮城シュタイナー学園	青葉区	シュタイナー教育を実践する「おひさまの丘 宮城シュタイナー学園」の運営事業 シュタイナー教育の研究及び普及活動事業 シュタイナー教育に基づく教員養成事業及びその支援事業 等	1/8

※宮城県等所轄において、2015年12月11日～2016年1月10日までにNPO法人に認証された団体はありません。

2/10 「障害のある人の表現活動と著作権」研修 【基本編・応用編】「アートと著作権」

事例をもとに権利の考え方、活かし方をディスカッション形式で学んでいきましょう。

- 日時・場所：時間両日とも14:00～17:00(受付13:30～)
【基本編】2月10日(水) みやぎNPOプラザ第2会議室
【応用編】2月25日(木) みやぎNPOプラザ第1会議室
- 対象：自宅で活動している人、民間のアトリエで活動している人、福祉施設で活動している人、支援者で家族、アトリエの指導者、施設職員
※または作品を商用利用したいデザイナー、障害のある人のアート活動の促進を応援したい企業など、どなたでも参加できます
- 定員：各回20名(先着順)
- 参加費：無料
- 注意：基本編は、2015年3月に開催した講座とほぼ同内容
※すでに前回受講した方は応用編にご参加ください
初めてお申し込みの方は【基本編】を受講したうえで【応用編】にご参加ください
- 申込方法：下記連絡先にTEL・FAX・E-mailで申込み
申込み時、参加希望の回、お名前(ふりがな)、所属先・活動内容等、ご住所、ご連絡先をお知らせください
- 主催：NPO法人エイブル・アート・ジャパン
- 連絡先：東北事務局
〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5
みやぎNPOプラザ内 No.16
TEL：070-5328-4208 FAX：022-774-1576
E-mail：soup@ableart.org
URL：http://soup.ableart.org/

2/14 大切な人を亡くした方のわかちあいの会

わかちあいの会では、ご遺族同士が、喪失による悲しみ、怒り、辛いお気持ちなどを、静かに語り合います。日常生活で語れなかったことを、ご遺族同士わかちあっていただく安心な場所です。

- 日時・場所：◆石巻会場：2月14日(日)
各日14:00～16:30【毎月第2日曜日】
場所：カリタスジャパン石巻ベース
(石巻市末広町3-14)
◆仙台会場：2月20日(土)
各日14:00～16:30【毎月第3土曜日】
場所：あしなが育英会 仙台レインボーハウス
(仙台市青葉区五橋2-1-15)
◆気仙沼会場：2月27日(土)
各日13:00～15:30【偶数月第4土曜日】
場所：気仙沼市民健康管理センター「すこやか」
(気仙沼市東新城2-2-1)
- 対象：大切な方をなくされた方、どなたでもご参加可能
- 参加費：無料
- 申込方法：下記連絡先にTEL・E-mailでお申込み下さい
※事前の申込みは必須ではありませんが準備の都合上、ご連絡いただけると助かります
- 主催：NPO法人仙台グリーンケア研究会
- 連絡先：TEL：070-5548-2186
E-mail：griefoffice@gmail.com
URL：http://www.sendai-griefcare.org/

2/16 2016年4月開校 ラセルバロイサッカースクール無料体験会

ラセルバロイサッカースクールでは、年少～小学6年生までを対象に『サッカースクール』を仙台市内、宮城県全域で開催しています。スポーツを通じた豊かな人間形成、体を動かす事の楽しさを多くの子どもたちに伝えることを目指し、活動を続けています。ぜひ一度体験会にお越しください！

- 日時：2月16日(火)、2月19日(金)
2月23日(火)、2月26日(金)
- 詳細：開催場所、時間などの詳細は下記連絡先にお問合せください
- 主催：NPO法人LASELVAROI
- 連絡先：担当：岡田
〒981-0902 仙台市青葉区北根3-18-1-203
TEL：070-5625-2752 FAX：022-765-8140
E-mail：laselvaroi@gmail.com

2/17 伝える！市民活動のための情報発信 1 DAYセミナー in仙南

NPO・市民活動団体にとって、「情報発信」は、ひとりでも多くの市民へ活動を知ってもらうために、欠かせない「活動」のひとつです。今回は、ブログ・Facebookなどの「IT活用型」とニュースレター(会報)などの「紙媒体」の情報発信2本柱を1日で学びます。

- 日時：2月17日(水)10:00～16:00
- 場所：角田駅コミュニティプラザ(オークプラザ)
- 内容：※基本1日型の講座ですが、午前・午後からのみの参加もOK！
10:00～12:00「IT活用型の情報発信を極めよう！」
13:00～16:00「市民活動を伝えるラブレター～ニュースレター作りワークショップ～」
- 対象：宮城県内のNPO法人、市民活動団体等
- 定員：各回25名(先着順)
- 参加費：無料
- 申込方法：下記連絡先まで事前申込み
- 主催：宮城県
- 企画・実施：認定NPO法人杜の伝言板ゆるる
- 連絡先：認定NPO法人杜の伝言板ゆるる
(連絡先は裏表紙をご覧ください)

2/18 「いま、ここで生きている」展 東日本大震災から5年 Message from TOHOKU 東北からつたえたい

震災から5年。私たちが活動をはじめて5年。東北での出会いに感謝し、これまで受け取ってきた数え切れないメッセージを、今わたしたちにできるかたちで伝えたい。そう願い、展覧会を開催します。

- 展示日：2月18日(木)～2月19日(金)
JR仙台駅/コンコース ※ステンドグラス前
- 主催：Wonder Art Production、ARTS for HOPE
- 連絡先：TEL：03-6240-1525 FAX：03-6240-1528
E-mail：artsforhope@gmail.com
URL：http://artsforhope.info/

2/20 CAMPクリケットワークショップ

小さなコンピューター「クリケット」と、身の周りの様々な素材、そしてみんなのアイディアを組み合わせ、プログラムで動くおもちゃをつくってみよう！

- 場 所：仙台市シルバーセンター(青葉区花京院1-3-2)
- 応募資格：仙台市内にお住まいのおおむね50歳以上の通学可能な方
※既に学園を修了されている方は応募不可
- 募集コース：総合生活コース・ふるさと文化コース
各コース定員60名
※応募者多数の場合は抽選
- 受講料：年額22,000円(他に館外学習参加費等がかかります)
- 申込締切：3月7日(月)当日消印有効
※先着順ではありません
- 申込方法：仙台市シルバーセンター、区役所等で配布している『入学案内』に添付の入学願書を郵送
- 主 催：公益財団法人仙台市健康福祉事業団
- 連絡先：せんだい豊齢学園事務局
TEL：022-215-3129

2016年度仙台的のちの電話 第43期相談員養成講座

うちあけて語りあう友もなくひとりで悩みながら「生きる力」を失いつつある人がいます。そのような人の苦しみを受けとめ、自らの力で生きていけるようお願いしつつ、いのちの電話は、自殺予防を第一の目的に、絶え間なくかかる電話を受けています。あなたも電話相談員として活動しませんか？

- 応募資格：①22歳以上65歳位までの方で、心身共に健康で、「いのちの電話」の趣旨に賛同し、その活動に積極的に参加される方
②相談員として認定後、月2回いのちの電話センター(仙台もしくは石巻)ボランティアの電話相談員として活動できる方(深夜担当も含む)1回3時間
※いのちの電話は24時間体制です
③認定後も継続して所定の研修を受けることができる方
- 応募方法：下記の必要書類を郵送ください
※下記URLから直接送信もできます
①申込書
②「いのちの電話」に参加する動機…A4版横書き 800字程度
③自分史…A4版横書き1,200字以上
- 定 員：20名(仙台10名 石巻10名)
- 研修費用：15,000円×3回(①2016年4月 ②2016年10月 ③2017年4月)
宿泊研修(2泊3日)費用の一部 15,000円は別途負担
- 申込締切：3月22日(火) 当日消印有効
- 審査・面接：仙台 4月7日(木) 13:00～20:00
石巻 4月9日(土) 13:00～20:00
面接時間は応募書類受理後、ご連絡します
- 詳細：研修日程・内容等、下記URLをご確認ください
- 応募主体：社会福祉法人仙台的のちの電話
- 連絡先：事務局
〒981-8691 日本郵便株式会社

仙台北郵便局私書箱26号
TEL：022-718-4401
URL：<http://sendai-inochi.jp/volunteer.html>

第16回 とっておきの音楽祭2016 寄付のお願い

障がいのある人もない人も一緒に音楽を楽しみ、音楽のチカラで心のバリアフリーを目指す「とっておきの音楽祭」は、市民ボランティアの実行委員会が、企業や個人からのご協賛と市民の皆さんの寄付・助成金で運営し開催しています。運営・開催にご支援・ご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

- 日 時：6月5日(日)10:30～19:00
- 場 所：仙台市中心部各所
- 振込先：【ゆうちょ銀行・郵便局から】
振込口座 02200-0-114849
加入者名 とっておきの音楽祭実行委員会SENDAI
【その他の金融機関から】
ゆうちょ銀行
店番 229 預金種目 当座 口座番号 0114849
加入者名 とっておきの音楽祭実行委員会SENDAI
- 注意事項：口座にお振込みいただいた後、E-mailもしくはTELでご一報ください
※個人・法人とも税額控除の対象です
領収書の発行も、下記連絡先までお問合せください
- 主 催：とっておきの音楽祭実行委員会SENDAI
- 連絡先：TEL：022-265-0980
E-mail：info@totteokino-ongakusai.jp
URL：<http://totteokino-ongakusai.jp>

電話相談

婚外子差別にNO! 電話相談・2016

2013年9月の最高裁違憲決定を受け、同年12月民法の婚外子相続差別規定が廃止されました。しかし婚外子差別の源であった相続差別が撤廃されても、出生届や戸籍の続柄差別記載などの差別法制度はそのまま維持されています。わからないこと・日々の思いなど、気軽にお電話ください!!

※私たちは婚外子差別の撤廃と、結婚せずに子どもを産んでも差別されない社会を求め27年間運動してきた市民グループです。

- 日 時：いずれも木曜日 14:00～20:00
3/3、4/7、5/5、6/2、7/7、8/4、9/29、10/6、11/3、12/1
- 専用TEL：042-527-7870
- 主 催：なくそう戸籍と婚外子差別・交流会
- 連絡先：E-mail：kouryu2-kai@ac.auone-net.jp
TEL/FAX：0422-90-3698(留守電対応)

ありがとうございます!!

今月の新入会員・継続会員 (2016.1.16現在) 敬称略

●正会員 50名

●賛助会員 95名

<仙台市> ●NPO法人ニッポン・アクティブライフ・クラブ宮城けやきの会

会 員 募 集

会員種類	年会費
正会員個人・NPO	10,000円
正会員法人	20,000円
賛助会員個人	ー□ 3,000円
賛助会員NPO	ー□ 5,000円
賛助会員企業・団体	ー□ 20,000円

※正会員以外は、総会での議決権がありません。

郵便振替口座

口座番号 02250-0-43800

加入者名 特定非営利活動法人
杜の伝言板ゆるる

会員申込の方は、通信欄に会員の種類をご記入ください。

information

1月15日までにゆるる編集部へ届いた情報です。
詳細は各情報の連絡先にお問い合わせください。

有給スタッフ募集

こども∞感ぱにー 新スタッフ募集!!

- 職 種：プレーワーカー
- 雇用形態：正社員
- 給 与：140,000円 ※雇用保険・社会保険加入
- 勤 務 地：宮城県石巻市鹿妻南2-1-7
- 勤務時間：9:00～18:00(実働7時間、昼休憩1時間)
※2016年度より勤務時間が変更になる予定
- 休 日：月6日～7日 年次有給休暇有
- 応募条件：子どもに関わる仕事を2年以上したことがある方
- 雇用の流れ：1週間のボランティア→1ヶ月のインターン期間有(有給)→本採用
- 募集人数：1名～2名
- 応募方法：下記連絡先に問合せのうえ、応募
※まずは「アルバイトとして働いてみたい」という方もお問合せください
※ボランティアも随時募集中！
- 応募主体：NPO法人こども∞感ぱにー
- 連 絡 先：事務局(担当：榎谷(ますたに))：090-5902-0307
E-mail：info@codopany.org

NPO法人麦の会 常勤スタッフ募集!

麦の会が運営する、「コッペ」では、誰もが共に働ける社会を目指して、障がいのある人と共に、パン・クッキーの製造・販売を行っています。楽しい仲間と一緒に働いてみませんか。

- 雇用形態：月・火・水・木・金曜日8:30～17:30
週1回早番有(5:00～14:00)
※休日：土日祝日、夏季・年末年始休暇有
※雇用、労災、健康、厚生保険加入
- 勤 務 地：国産小麦でつくるパンとクッキーの店「コッペ」
(仙台市宮城野区松岡町17-1)
- 給与・待遇：基本給173,000円～
賞与1.0ヶ月(前年実績)
交通費実費支給(上限5,000円)

- 必要な資格：普通自動車第一種運転免許
- 応募方法：下記連絡先まで、お問合せください
- 応募主体：NPO法人麦の会
- 連 絡 先：担当：飯嶋
〒983-0834 仙台市宮城野区松岡町17-1
TEL/FAX：022-299-1279
E-mail：muginokai@k5.dion.ne.jp
URL：http://www.muginokai-koppe.com

事業案内

みやぎNPOプラザ 短期ショップスペース「りんくる」

「りんくる」は、東日本大震災により被災された方が制作するハンドメイド品を通じて人との繋がりを深め、共に復興を目指すことを目的とする団体です。ぜひ、お越しください。

- 日 時：2月16日(火)～2月21日(日)10:00～16:00
- 場 所：みやぎNPOプラザ 短期ショップスペース
- 内 容：ハンドメイド商品の販売と活動のパネル展示
期間中、『蝶と桜のオーナメント作り』のワークショップを開催します
※オーナメント紙の料金の一部を「東日本大震災みやぎこども育英募金」の寄付金とさせていただきます
- 主 催：りんくる
- 連 絡 先：TEL：090-7566-5409(山尾)
E-mail：mt.f.1026@gmail.com
URL：http://ameblo.jp/mtf-1026/

平成28年度 せんだい豊齢学園 学園生募集

せんだい豊齢学園では4月から始まる28年度の学園生(2年間)を募集します。生きがいがづくり、健康づくり、そして仲間づくりのために一緒に学んでみませんか？

- 開催日時：年間99時間(33日)程度
主に月曜日10:15～14:45(昼休み12:00～13:15)

平成27年度仙台市NPO法人
組織基盤安定化事業

「会計税務 個別相談会」実施中!

3月末は、多くの団体が決算を迎える時期です。
「初めての決算で書類の作り方がわからない」、
「決算期前に、活動計算書の作成を確認したい…」、
「年末調整や源泉徴収の仕方について教えてほしい」
そんな日々の会計業務の悩みや疑問に、NPO会計に
詳しい税理士がお答えします!

2月・3月開催の個別相談会 参加費：無料 定員：各1団体

会 計 税 務 個別相談会

開催日時

- 2月19日(金) 13:00～14:00
- 3月3日(木) ①13:00～14:00
②14:00～15:00

共通事項

会場：仙台市市民活動サポートセンター
(〒980-0811 仙台市青葉区一番町4丁目1-3)
主催：仙台市・認定NPO法人杜の伝言板ゆるる

お問い合わせ先

認定特定非営利活動法人
杜の伝言板ゆるる

仙台市宮城野区榴岡3-11-6コーポラス島田B6
TEL: 022-791-9323 FAX: 022-791-9327

E-mail: npo@yururu.com
URL: http://www.yururu.com/



シンポジウム

先進事例から考える NPO法人への寄付税制優遇条例

県や市町村が条例でNPO法人を指定すると、そのNPO法人への寄付金に税制優遇がつく制度があります。この制度をうまく活用し、NPO法人への寄付金額の増加を進めている先進自治体の活用例をもとに、今後県内でもこの制度が上手く活用されるにはどうしたらよいかを考えてみませんか？

日時

3月24日(木)
14:00~17:00

場所

みやぎNPOプラザ
交流サロン

内容

- ・NPO法人条例個別指定を運用している先進自治体の事例紹介
- ・パネルディスカッション

ゲスト 鈴木 康久氏(京都府 府民生活部 府民力推進課長) ほか
コーディネーター 大久保 朝江(みやぎNPOプラザ館長)

対象

どなたでも

定員

40名(先着順)

問合せ・申込み先

みやぎNPOプラザ
(連絡先はP8をご覧ください)

【主催】 宮城県(みやぎNPOプラザ)

【企画・実施】 認定NPO法人杜の伝言板ゆるる



『会計サポーター』が 日々の会計業務をサポート!

この機会に、会計全般を見直してみませんか。

NPO会計に通じた会計サポーターが、あなたの団体を訪れ、団体の状況に応じたアドバイスを行います。日々の会計に関するちょっとした疑問や悩みなど、一緒に考え解決していきましょう。



会計サポーターとは?

※会計サポーターは、長年の企業会計・経理経験を持ち、NPO法人会計基準を学んだ有償ボランティアです

【サポート内容】 ※税金関係の相談は除く

- ・会計やお金の管理
- ・仕訳や帳簿の作成に関するアドバイス
- ・会計ソフトの導入支援
- ・会計ソフトの初期設定支援
- ・活動計算書、注記、貸借対照表など財務諸表作成のサポート ほか

【派遣費用】

1回あたり
3時間まで

4,500円

※会計ソフトの初期設定は別途費用をご負担いただきます
1時間延長につき1,500円
※別途、実費分の交通費をご負担いただきます

【対象】

宮城県内のNPO法人

【お問合せ】

会計サポーターに関する詳細のお問合せ、ご依頼はTEL、E-mailにて、杜の伝言板ゆるるまでお寄せください

